

○ヘモリンガル舌下錠 [内]

【重要度】 【一般製剤名】 静脈血管叢エキス 【分類】 痔疾治療剤

【単位】 〇0.18mg/錠

【常用量】 3錠/日

【用法】 1日3回舌下

【透析患者への投与方法】 透析患者の投与方法に言及した文献はないが、減量の必要はないと思われる (5)

【保存期 CKD 患者への投与方法】 腎不全患者の投与方法に言及した文献はないが、減量の必要はないと思われる (5)

【特徴】 雑食動物の静脈叢を加水分解して得られた乾燥エキスで、主成分はポリペプチド。循環機能調整作用、線維素溶解作用、抗炎症抗浮腫作用、組織修復作用があり、出血、疼痛、腫脹、痒感の痔核症状を緩解する。

【主な副作用・毒性】 発疹、掻痒感、食欲不振など

【TDM のポイント】 TDM の対象にならない

【更新日】 20150812

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。